

それゆけ！ としょかんだより



2008年6月
第14号

発行所
高野山大学図書館
閲覧室

図書館を使ってみよう講座Ⅱ ～図書館の企画コーナー～

「勉強だ！」 「息抜きしたい！」 「何の本を読めば…。」
図書館ではこんなコーナーがありますよ♪

図書館にきたらまず一冊！ ミニ企画コーナー 新入生フェア開催中！



図書館閲覧室の中に、このコーナーがあります。

ブックトラッカー台の小さなコーナーです。

ベスト20 & 過去ベスト

図書館閲覧室の中にYahoo!ブックスの毎月1日のランキング ベスト20が置いてあります。ベスト20圏外になったものは過去ベストに並んでいます。

学生モニター

本学図書館の学生モニターが選んだ図書を並べています。
図書館の図書とひと味違うかも♪

環境にやさしく♪

ゴミ箱戦隊～！！

カウンター近くのドアの外でゴミ箱戦隊が待ち構えています。



さあ！
ゴミ箱戦隊に
挑戦だ！！

ホッと一息♪

休憩コーナー

図書館1階にお茶などがおいております。「もう疲れた！限界！！」って時でも、そうじゃなくても、利用してみよう♪



読むことに疲れたら…

視聴覚コーナー

図書館の中にビデオ・DVDスペースとカセット・CDスペースがあります。1組づつしか利用できません！お早めに！

先生の書いた論文が読みたい♪

本学教職員出版物コーナー

本学教職員の出版したモノや論文が読みたい！そんな方に♪
さあ！探してみよう！

「何かしたい！」

そんな気持ちになったら図書館へ♪



全国書店売上
BEST10!
Yahoo!ブックス
毎月1日のラン
キングです。

5月

- 『夢をかなえるゾウ』
- 『モンスターハンターポータブル 2nd G グレードアップパブリック版』
- 『B型自分の説明書』
- 『きょうの猫村さん3』
- 『ダーリンは外国人 with BABY トニー&さおりの爆笑子育てルポ』
- 『おひとりさまの老後』
- 『流星の絆』
- 『女性の品格』
- 『ホームレス中学生』
- 『脳を活かす勉強法』

2008年5月の開館予定表

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2008年6月の開館予定表

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

9:00-18:00	13:00-18:00
9:00-17:00	13:00-17:00
9:00-12:00	閉館
9:30-16:30	

切り取り

今月のおすすめ図書！

※今月は山脇雅夫先生のおすすめです。

齊藤道雄 著『悩む力：べてるの家の人々』（みすず書房、2002年4月）

請求記号：922/ナ/18

タイトルにある「べてるの家」というのは北海道の浦河という町にある、統合失調症などを抱える人たちが暮らしている共同住居です。この本は、べてるの家で生活をしている人々を TBS の記者が取材したものです。病気や悩みが、人と人の絆の中で、人生の意味を再発見するきっかけとなる様子が描き出されています。

その絆のあり方はべてるのメンバーである向谷地^{むかいやち}さんの次のような発言によく表れています。「私たちが『人を信じる』とか『尊重する』という時は、『やけくそで信じる』『やけくそで尊重する』という意味なんです。『悪いけどこっちは勝手に信じちゃってるからね』という具合に、ポケットに入っているものを『ハイ』と手渡すような感覚。」（朝日新聞、2004年12月1日より）。

ここで「やけくそ」と言われているように、信じる根拠があるわけでもなく、見返りが期待できるわけでもないのに、それでも信じることは普通はないでしょう。しかし私は、この本や他のべてる関係の本などを読む中で、人間の関係には、こうした、まるでただプレゼントでもするかのように自分を差し出すことがありうると考えるようになりました。大げさなことを言うと、個人主義的な近代文化を反省する機会すら与えられたように思います。

べてる関係の本はどれも面白いと思いますが、べてる入門として、平明な文章で過不足なくべてるをレポートしている本書を推薦します。

今月の…ぴか！



「お焼香をしてください」そう言われると、3回お焼香をしますよね？疑問に思ったことはありませんか？私は焼香の回数がわからず、「3回なんかなあ、2回なんかなあ、前の人はどうしてるんだろう・・・」とか思ってしまいます。でも、お焼香を3回するのは意味があったのです！

3回するのは、仏(悟りを開いた人)、法(その教え)、僧(教えを受けて修行する者)の三宝を敬い、三毒の心である貪欲(欲ばり)、瞋恚(怒り)、愚痴(愚かさ)を鎮める意味があるとされています。

焼香は昔、須達多(スダッタ)長者がお釈迦様を招待するために、高台で香を薫じたという故事か

焼香はどうして3回するの？

らきているようです。

焼香を3回するのに、そんな意味があったんですね…。ついでにいうと、焼香のやり方がわからない！という方はいませんか？やり方は、右手の親指、人差し指、中指で抹香をつまみ、いったん目の高さまであげてから、香炉の中に静に落とします。後ろから見ていただけではわかりませんよね！以前テレビでは、外国からきた友達が、その抹香を口に入れて、粉の苦味で悲しさを思い知っているのか…と聞いていたというのを聞きました。でもちゃんとしたやり方がわからない場合には、どうぞ、思い出してくださいね♪



※参考にした資料は、

飯倉晴武 編著『日本人数のしきたり』（青春出版社、2007年7月）/有賀要延 著『香と仏教』（国書刊行会、1990年11月）興味をお持ちの方は、どうぞご覧下さい。



（編集後記）ぴか！のネタに困りました。お焼香だと年度始まってそうそう暗いかもとか思いながら…。でもこれからは、お焼香の際は間違えないですよ♪（森）

発行所

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385 高野山大学図書館 閲覧室

Tel:0736-56-3835 / Fax:0736-56-5590 /

E-mail:service-lib@koyasan-u.ac.jp